Scoop

2000年11月

インテグラ	ホンダ

スペシャリティの代表格めざし3ナンバーボディに

↑zoom

↑zoom

最新情報を織り込んだインテグラの確定フォルム。流麗なシルエットラインや前後4灯ランプ、切り上がったヘッドランプの目尻など、注目ポイントが多い。

4月にはベルノ店のスペシャリティ・クーペ、インテグラが一新される。今回のＦＭＣでは４ドアが消滅し、同時にひとクラス上のプレリュードも吸収統合。そのためか、新型インテグラはやや幅が広くなって３ナンバーサイズになり、最大のライバルでもあるセリカと同じ土俵に立つ。

すでにスクープしたように、新型モデルは前後ともに丸目４灯ランプをモチーフとしたデザインを展開。現行モデルのデビュー時を思い起こさせるマスクをふたたび採用し、今度はリアにもそのテイストを流用する。おもしろいのは前後ともに丸目がバンパーに食い込む点だ。オデッセイやＨＲ-ＶといったＲＶで連発してきた手法を、この種のスペシャリティにも転用。

今回、新たにサイドビューの確定情報を入手したので、さっそくイラストで再現した。流れるようなシルエットラインには先代プレリュードに通じるものがあり、改めてインテグラとの統合車であることが訴求されている。また、ヘッドランプの目尻は当初スクープした形状とは異なり、上方に切り上がっていることが判明した。ちょうど、セリカのそれに似たカタチだ。

シャシーにはシビックで初採用された「グローバル・コンパクトプラットフォーム」が流用される。もちろん、インテグラ用にサイズが変更された上で。また、エンジンはＫ20Ａ型２リットル直４ｉ・ＶＴＥＣを中心に、廉価グレード用に小排気量ユニットもラインナップされる模様。１月に品質確認が行われ、３月の量産確認で最終のツメが行われる。

▲戻る